

陽明高等学校・陽明高等支援学校スクールポリシー

令和6年4月策定

I グラディエーション・ポリシー（高校卒業までに育成を目指す資質・能力に関する方針）

1 育成を目指す資質・能力

- (1) 広い視野を持ち主体的に生涯学び続ける姿勢と課題を解決する能力
- (2) 学びを人生や社会に活かそうとする学びに向かう力・思いやり等の人間性の涵養
- (3) 多様な人々と協働できる基本的なコミュニケーション能力・議論する力・考える力・表現する力・提案する力
- (4) 自己有用感、自己肯定感、自己管理能力・自律心

II カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施に関する方針）

1 陽明高等学校（総合学科）

- (1) 普通教育及び専門教育を総合的に実施し、生徒が自己の適性・興味・関心や進路に基づいた選択ができるよう、4つの系列（①特別進学系列、自然科学系列、③人文科学系列、④キャリアサポート系列）を開設する。
- (2) 1年次に「産業社会と人間」を設定し、「総合的な探究の時間」を全学年に置くことでキャリア教育を推進するとともに、2年次・3年次には独自の時間割で各種大学、専門学校、就職などの進路に応じて、自分の興味・関心・必要な科目を学習できるようにする。
- (3) 選択授業や学校行事、部活動等を通して、総合学科と総合産業科の交流を充実させ、インクルーシブ教育の充実を図る。

2 陽明高等支援学校（総合産業科）

- (1) 2・3年次に希望や進路にあった科目を選択し、多種多様な職業教育を学べるよう教育課程を編成する（①農業 ②工業 ③流通・サービス ④福祉）
- (2) 社会自立・職業自立に向けて、計画的に就業体験を実施すると共に、教科職業を継続的に実施し、基本的生活習慣の確立と社会参加・自立にむけた意識の高揚を図る。
- (3) 授業や学校行事、部活動等を通して、総合学科と総合産業科の交流を充実させ、インクルーシブ教育の充実を図る。

III アドミッション・ポリシー（生徒募集に関する方針）

1 チャレンジする生徒

- (1) 自分の進路を前向きに考え、目標に向かって努力しようとする生徒
- (2) 確かな学力を身につけ、社会の変化に対応できる実践力を身に付けようとする生徒

2 規範意識・思いやりのある生徒

- (1) 自他の生命と人権、多様性を尊重し、思いやりがあり、互いに協調し支え合う生徒
- (2) 学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることのできる生徒
- (3) 日頃の生活習慣を整え、遅刻や欠席が無いように心がける生徒